

大阪府感染症発生動向調査週報（速報）
2026年 第30週（7月20日～7月26日）

今週のコメント

～手足口病～ 手洗いの励行と排泄物の適切な処理が重要

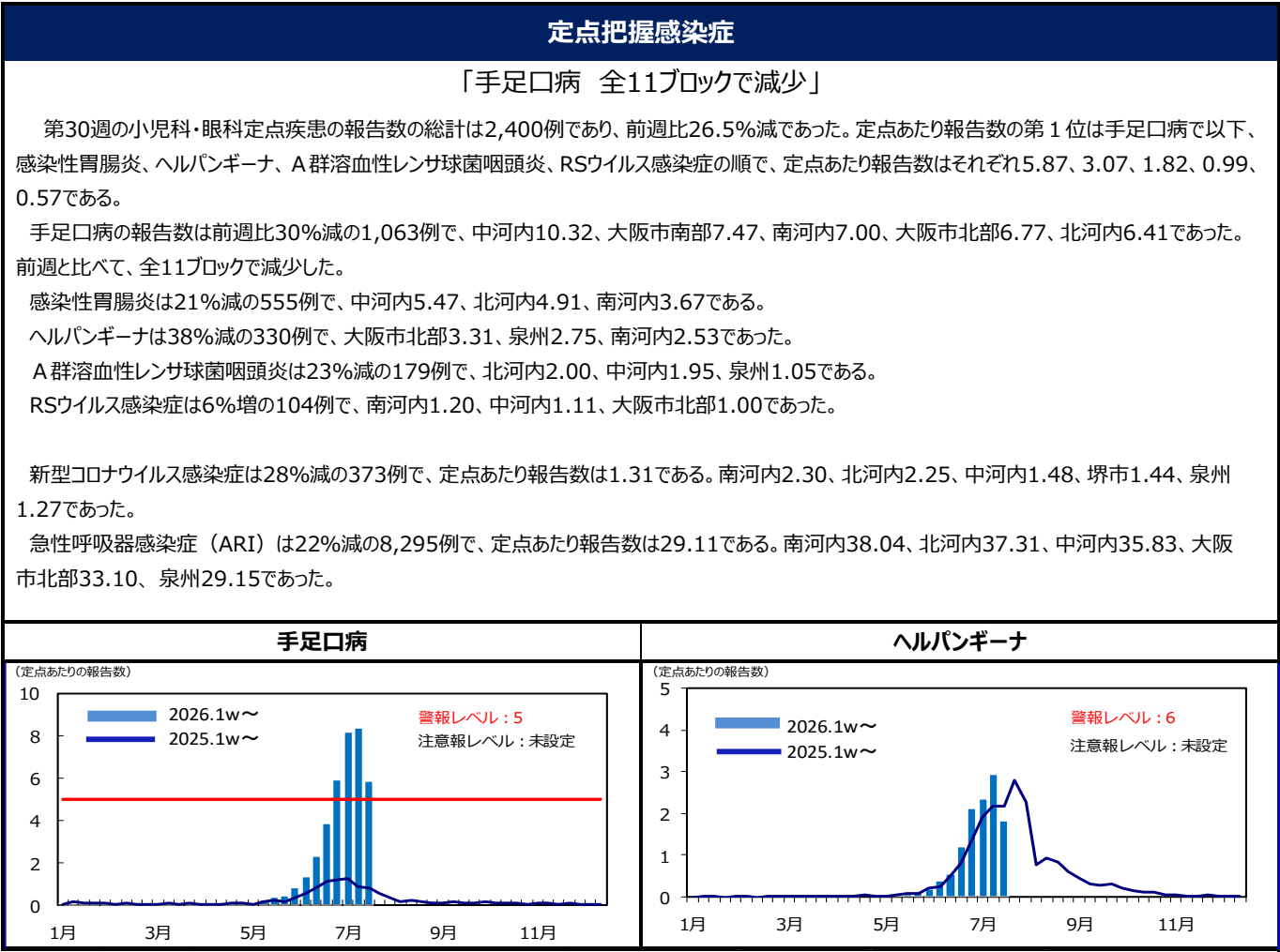


表 1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向（2026年 第30週7月20日～7月26日）

第30週の 順位	第29週の 順位	感染症	2026年 第30週の 定点あたり 報告数	前週比 増減	2025年 第30週の 定点あたり 報告数	2026年第30週の 年齢別 患者発生数 最大割合値
1	1	手足口病	5.87	30%減	0.82	1歳_40%
2	2	感染性胃腸炎	3.07	21%減	3.68	1歳_20%
3	3	ヘルパンギーナ	1.82	38%減	2.16	1歳_28%
4	4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.99	23%減	1.12	3歳, 5歳_13%
5	5	RSウイルス感染症	0.57	6%増	0.53	1歳_49%
参考		新型コロナウイルス感染症 （急性呼吸器感染症定点報告疾患）	1.31	28%減	3.29	1-4歳_25%
参考		急性呼吸器感染症 （急性呼吸器感染症定点報告疾患）	29.11	22%減	32.81	1-4歳_44%

各疾患の詳細は、[大阪府感染症情報センターホームページ（定点把握疾患、疾患別情報、病原体検出情報）](#)をご覧ください。

第30週のコメント

～腸管出血性大腸菌感染症～ 食肉・食材の十分な加熱処理、調理器具の十分な洗浄や手洗いの励行などにより、食中毒や感染拡大の予防を徹底することが重要です

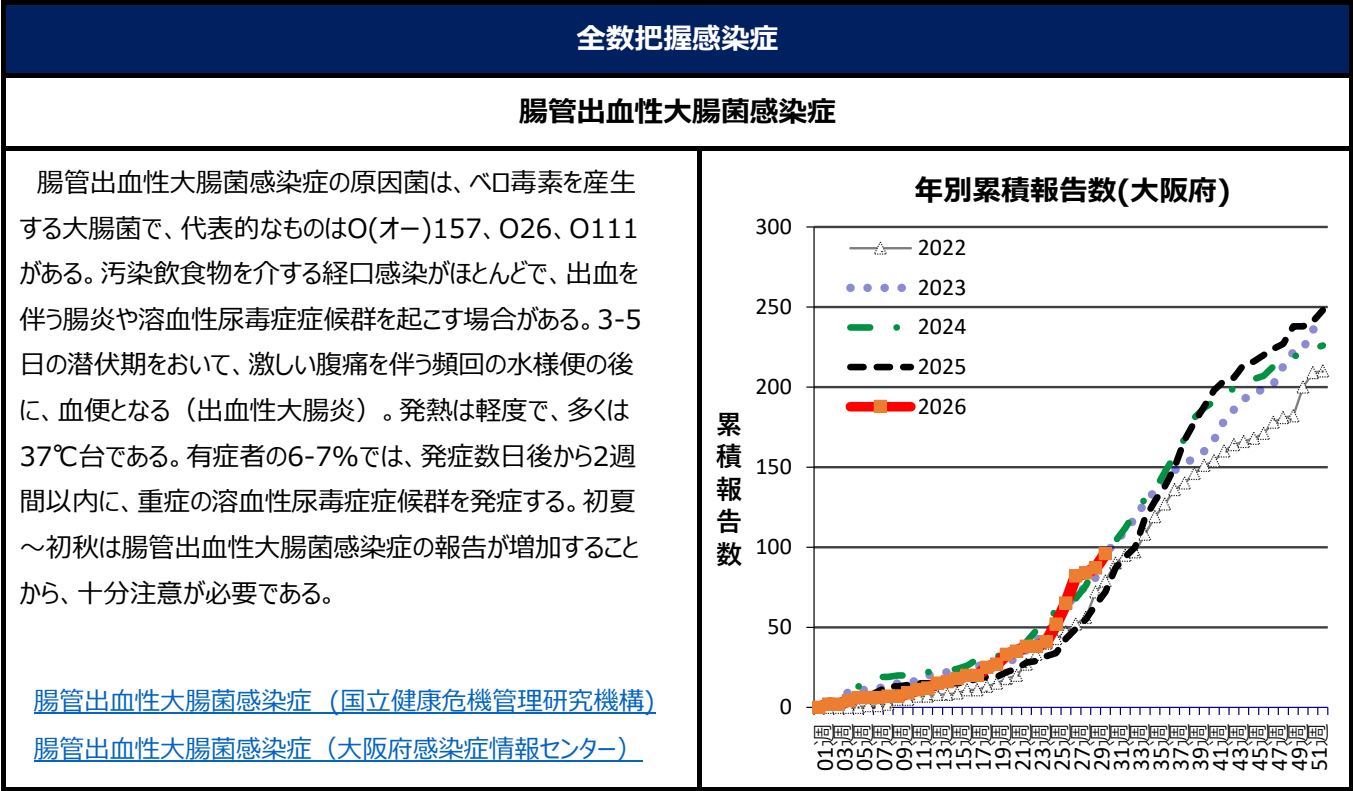


表 2. 大阪府全数報告数（2026年 第30週7月20日～7月26日）

注意：この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります
(報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ>【週報】> 全数把握疾患 をご覧ください。)

	疾患名 () 内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告 数	豊 能	三 島	北 河 内	中 河 内	南 河 内	堺 市	泉 州	大 阪 市	府内 累積 報告 数
3 類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	9				1				8	96
4 類感染症	レジオネラ症	1								1	97
5 類感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1				1					48
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	3			1				1	1	33
	侵襲性髄膜炎菌感染症	1								1	7
	侵襲性肺炎球菌感染症	2			1					1	160
	水痘（入院例）	1	1								43
	梅毒	10	1	1						8	741
	破傷風	1							1		4
	百日咳	2	1						1		194
結核 (2026年5月分)	結核 新登録患者数：44名 (内 肺・喀痰塗抹陽性 12名) (府内累積報告数 337名、内 肺・喀痰塗抹陽性 106名)										

(2026年7月28日 集計分)